

わ た し の ぽ ん つ せ ん せ い



成人向
18禁
FOR ADULT ONLY



○この本でえっちなことをする人たち○



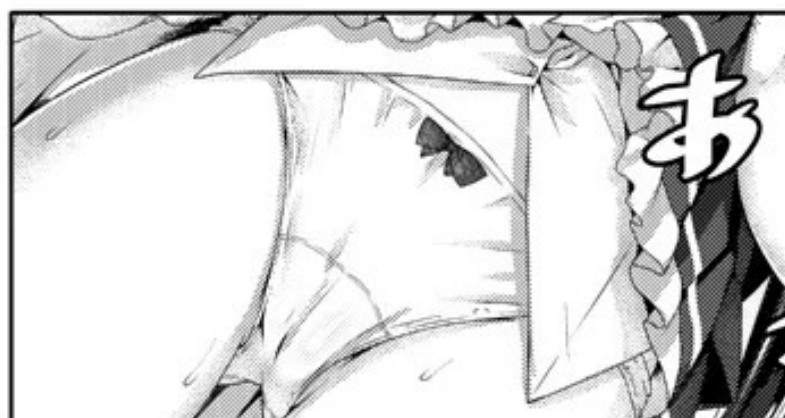
理緒（りお）ちゃん

恥ずかしがり屋でえっちなことに免疫がない
が、「先生」との出会いでその属性は一変する
あと、おっぱいおおきい



先輩

あなたです
理緒ちゃんの彼氏



先生

早い話がぱんつです

彼女の泣き声が聞こえた。
彼女は恥ずかしがりやで、純情で、だから泣き虫だと知っている。
いつものことだと思った。
だが、今回ばかりは見過ごすことは出来ない。
それはただの心の弱さの涙ではなく、
振り絞って踏み出した勇気が届かなかった涙だからだ。



だから、手を差し伸べることにした。
この身に出来ることは何も無いけれど。





先日、おつきあいしている先輩（大好き♪）と初エッチに臨んだのですが

あまりの痛さに私が泣き出してしまい……

結局、最後まで出来ずに終わってしまったのでした

というわけで……

今日この日のためにたくさんえっちのお勉強……というか

おオナニーとか、して、先輩のを受け入れられるようにしてきました！

お、おう……

そうなのか……

……先生？

ここで引いたら指導して頂いた先生に顔向けできませんっ

それじゃ嫌なんですっ

でも俺は理緒とはゆっくりでいいと思ってろしそんなに焦らなくても……

ギリッ



先生？
先生って何だ？

それその…私がちゃんと
先輩とその、セックス出来た
ということを見届けて
頂きたいので

先生にも立ち会って
欲しいなと思ってるんですけど

え！？
先生とやら来てんの！？
ほんと！？

教え子に手を出すような
クズ教師に理緒は毎日
ア、アソコの拡張をして
もらってたってことなのか…！？

学校…いや
家庭教師…
塾の、とか？

私としてはその方が
リラックス出来そう
なんですけど…
だめ、ですか？

いや、その…
だめっていうか…

っ…

よし、どんと来いだ！
とりあえずビシツと言うこと
言ってるやらんと気が済まねえ！

いい機会
じゃねえか

想像通りのクズ野郎だったら
一発ブン殴ってやる！
いやでも女の子の人だったら…
ん、なんかそれはアリなような
気が…いやでも





仕上がってあって
何が…
っ!?



それよりおっ始めるなら
はよしたりや兄弟

どうして
仕上がるの、嫌は



先輩の匂いとか、この間ここで
途中までしたことか思い出して
カラダが熱くって…

先輩の部屋に
来たら…



もうずっと、えっちな
気分なんです…
先輩はこんな私のこと

嫌い、ですか…?

いいや、
そんなことで嫌いに
なったりなんか…っ



ですよ…
さっきから先輩の

はあ

最初は
こっちで…

この前、先輩を気持ちよく
してあげられなかった
お詫びをさせて下さい

おい

こんなになって
苦しそうな分かって
ましたから…

ぐん



理…緒…

す

す

せんせえ…
これでいいですか…?

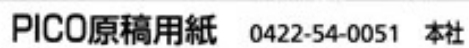
あの理緒が…

この間は服を脱ぐだけで
顔を真っ赤にしてた
くらいなのに…

先っちょ舐めながら
おっぱい交互に動かして
しごいたるとええと聞いて

おう、ええ感じやで
元々でかいから
迫力あるで
は













数時間後



↓後になって自分の痴態を思い出して後悔してる様子



初期キャラデザ案とか。
とはいえ最終的なものとほとんど変わってませんが……
髪のふわふわ感を抑え目にして装飾のリボンを外したくらい？

かおあふあふ



あふあふあふ
あふあふあふ
あふあふあふ



作中ではすぐに脱がせてしまったので、
こんなどうなってるのかよくわからないスカートとかは要らなかったかも…(後の祭り)

あとがき

正直、ばんつ邪魔（直球）

「ばんつが喋る」というキーワードだけを元に描き始めてみたものの、出来上がったものは……ご覧頂いた通りの、内容です。

思いっきり関西弁で喋ってますが、最初は魔法少女のお供みたいな感じでファンシーな口調にするという案もあったのですが、友人から「大丈夫なんじゃね？」という小並感を頂いたのでまあいいかと。

ばんつとの出会いとか、ばんつが喋りだすことへの驚きとか、そういうシーンも最初は考えてたんですけど、どう足掻いても魔法少女が初めてお供のマスコットキャラと出会ったときのリアクションと同じようになってしまうので……

「猫がしゃべった!？」みたいな。

何か魔法的な特殊な力でサポートさせる案も、これもまた魔法少女の（略）なのでもういっそ、そのへんは当たり前のように入力された状態からスタートでよくね？と思い至り、こういう形となりました。

先輩がびっくりするシーンも「特攻の拓」バコで1Pにまとめました。ほんと万能だな、特攻ネタは。

思えばこういうバコネタも、同人誌では初めてやった気がします。

そういえばカイジとかバキとかは同人誌でも結構見かけますが、特攻はあんまり見ない気がします。自分がたまたま知らないだけで実は同じくらいの数があるのかもしれないが。

あとまたしても「先輩」なのは男キャラに固有名詞を付けたくないという理由です。あくまでもこのキャラは読者のアバター的な存在です、という流れにしたいので。

単純に最近、自分の中で先輩後輩ブームみたいなのが来てるだけでも言いますが。

だんだん狭くなってきたのでそろそろこのへんで。

また受かっていれば冬に。

2015年7月某日 RYO





あたまのぼんちゅせいの

2015年 8月16日 発行

印刷会社 PICO様

発行：没後

著者：RYO

[http://www.synapse.ne.jp/botugo/
mayaul@vesta.dti.ne.jp](http://www.synapse.ne.jp/botugo/mayaul@vesta.dti.ne.jp)

本書の複製・複写・インターネットへのアップロードを固く禁じます
乱丁・落丁本はお手数ですが上記の連絡先までご連絡下さい

